

お客様導入事例



子供たちが描いた絵が自由に動き出す「紙アプリ」。

新江ノ島水族館様とのコラボレーションで、

大人も子供も楽しめる新たな世界観を創出しました。

新江ノ島水族館（江の島ピーエフアイ株式会社）様

■ご導入商品：紙アプリ

[紙アクアリウム（カスタマイズ）、紙花火（カスタマイズ）、オリジナルインタラクティブコンテンツ]

■ご導入拠点：新江ノ島水族館（ナイトワンダーアクアリウム）

Company Profile

■業種：サービス業（水族館の運営）

■URL：<http://www.enosui.com/>



■ 紙アプリなら、
ナイトワンダーアクアリウムの
限られた納期・コストの中で、
“えのすい”独自の世界観を一緒に
作っていけると可能性を感じました。



江の島ピーエフアイ株式会社
企画部長 小宮様

新江ノ島水族館様は、首都圏屈指の観光スポット江の島で「えのすい」の愛称で広く親しまれている水族館です。大人気のクラゲやショーだけでなく、2014年から4年にわたり、スペシャルイベント「ナイトワンダーアクアリウム」を開催。イベント業界のトップランナーと組んだ「魚たちとデジタルテクノロジーの融合」したイベントは毎年注目を浴びています。2017年はリコーと共に「満天の星降る水族館」のコンセプトにあわせ「弾けて音を奏でる星たち」「Let it swim! 泳がせよう！私の描く海のいきもの」「Shoot it up! 打ち上げよう！えのすい花火」のコンテンツを開発。お客様も参加できる、オリジナルコンテンツは、来場者の参加率も高く、満足度向上に貢献しました。

導入前の課題

毎年好評な「ナイトワンダーアクアリウム」。4年目の開催にあたる2017年も来場者に新たな楽しみを提供したかった。

「ナイトワンダーアクアリウム」ならではのオリジナリティのあるコンテンツを限られた予算・コストで実施したかった。

他の水族館でも同様のイベントが実施されるようになり、集客に向けて新たな来館動機の創出が必要になってきた。

導入後の効果

これまでになかった、インタラクティブな体験型コンテンツにより、お客様の満足度が向上した。

「紙アプリ」は、カスタマイズへの対応力が高く、新江ノ島水族館が求める世界観を表現した、オリジナリティの高いコンテンツを提供できた

過去の体験型コンテンツに比べ、お客様がタッチできるなど、インタラクティブ性があり、2016年度と比較すると来場者の参加率が向上した。

いきものを描くことを通じてお客様と体験を共有し、幅広いジャンルのコミュニケーションにつなげることができました。



江の島ビーエフアイ株式会社
企画部 体験学習チーム 笠松様

「弾けて音を奏でる星たち」は、夜空を流れるほうき星に触れると弾けて星座が描かれるコンテンツ。特に説明がなくてもお客様自らスクリーンに手を伸ばして楽しむ様子が見られました。「Let it swim!」「Shoot it up!」は子供たちが自由に描いた絵が自在に泳ぎ回ったり、スクリーンをタッチすることで花火として打ちあげたりする参加型コンテンツで、描いた絵は記念のお土産にもなります。いずれも商業施設等でファミリー向けに人気を博していたリコーの「紙アプリ」をベースとしたオリジナルコンテンツです。お客様の反応も上々で、来場者数に対して本展示の参加率は非常に高いものでした。絵をスキャンするときのスタッフとの会話がきっかけで、お客様に実際の生き物のいるコーナーをご案内するなど、コミュニケーションの幅も広がりました。

えのすいでは、ナイトワンダーアクアリウムの独自の世界観を体現するためにオリジナルのコンテンツを実現したいという想いがずっとありました。ただ、いちから作るには、コストも納期が多くかかります。一方、完成されたパッケージですと「どこかで見たことのある展示」となってしまう、独自性を追求できません。そこで注目したのがリコーの「紙アプリ」でした。好きな絵を描くとその絵が生命を得たように自由にスクリーンを動き回る。という「楽しさ」だけでなく、その柔軟なカスタマイズ性や拡張性、センシング技術を生かした来場者が参加できる体験型機能に可能性を感じました。「紙アプリ」は、テーマや会場規模にあわせたインタラクティブアートを提供できるのが良いですね。今後も、独創的で魅力的なコンテンツを提供し続けていくためにも、リコーの技術には期待しています。



「弾けて音を奏でる星たち」
ナイトワンダーアクアリウムのプロローグに続くオリジナルコンテンツ。スクリーンに現れるほうき星に触れると、星が弾けて星座の形になるなど様々なアニメーションが流れる。



「Let it swim! 泳がせよう! 私が描く海のいきもの」。「紙アクアリウム」をカスタマイズ。参加者が自由に描いた生き物(絵)がその形に合わせて泳ぎまわる。



「Shoot it up! 打ち上げよう! えのすい花火」。「紙花火」をカスタマイズしたコンテンツ。フリーハンドで描いた生き物などが花火となって夜空に打ちあがる。



「紙アプリ」は、お客様に自由に描いたり塗っていただいた絵をスキャンして映像内に取り込み、その画像を映像として映し出します。取り込んだ後の絵は、記念にお持ち帰りいただけます。

紙アプリ
3大選定
ポイント



- ①独自の世界観にあわせてフルカスタマイズに対応できる。
- ②自由に絵が描け、利用者の満足度向上が図れる。
- ③体験型の機能により魅力的なコンテンツを展開できる。

紙アプリ

http://www.ricoh.co.jp/rental/paper_app/

※本ちらし記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。



本レポートはリコーが提供する新しいクラウドサービスである RICOH Clickable Paper サービスに対応しています。

スマートフォンアプリケーション「RICOH CP Clicker」(無料)をダウンロードしてこのチラシの両面をスキャンすると、インタビュー記事や本イベントの動画を見ることができます。

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>